

安心して暮らせるまちづくりのために

栄・防災ボラネット通信

発行：横浜栄・防災ボランティアネットワーク

32号
2020.11

2020年度の活動について

代表 宇田川 淳

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。思い起こせば、今年2月3日に豪華客船「ダイヤモンドプリンセス号」が横浜港に寄港した時から新型コロナウイルス感染症について大きく報道され始め、10月になってもこの話題に翻弄される日々が続いています。

栄・防災ボラネットは、2月17日に災害ボランティアセンター開設・運営訓練を行ってから、4月に緊急事態宣言が7都府県に出されたのを受けて福祉保健活動拠点（社協）の利用が出来なくなり、7月に入って役員会と運営委員会を開催するまで活動は休止状態になりました。

総会についても議題をメールリストによって配布し承認を受ける形で行いました。12月の活動として恒例化しているクロストークの中止も早々と決めましたが、コロナ禍でできる活動として、災害ボランティアセンターの運営に欠かすことが出来ない「マッチングシステム」の研修会を8月、密を避けるため2回に分けて行いました。（詳細は中面に記載）12月にも開催する予定（4面に記載）です。

今後、コロナによる影響がどのようになるのかわかりませんが、コロナ禍のボラセン運営訓練も必要ですので、来年2月にボラセン開設・運営訓練を行うことにしています。

また、今年度から社協の正会員として登録し、「ボランティア・市民活動団体分科会」に参加しています。防災についてより多くの団体と連携する機会にしたいと思っています。

会員皆様のご協力をこれからもよろしくお願いいたします。

第15回災害ボランティアセンター開設・運営訓練のご案内

日時：2021年2月15日（月）午前中 会場：栄図書館

後日改めてご案内いたしますので、ご予約よろしく申し上げます。

マッチングシステム研修会報告

日時：第1回 8月19日（水）

出席者（7名）

社協（大竹、蒲田）、区（山口・佐藤、山田）、大森、松田

第2回 8月24日（月）

出席者（9名）

区（御所脇）、宇田川、佐野、石澤、竹谷、松原、藤田、山崎、松田

会場：社協 団体交流室

講師：松田



第2回 8月24日（月）の報告

研修は、各自持参のパソコン上でマッチングシステムを開き、講師の説明を聞きながら実際にシステムを操作するという形で行われた。

なお、配布資料は事前にメールにて出席予定者に送付された。

○配布資料（ファイル）の内容

- ◇ システムの帳票 …… ボランティア登録票、ニーズ登録票、ボランティア活動依頼・報告書等
- ◇ N-DB …… ニーズのデータベース、予めサンプルデータが入力されている。
- ◇ V登録入力表 …… ボランティアのデータベース、予めサンプルデータが入力されている。
- ◇ V-Nマッチング …… ボランティアとニーズのマッチング、本システムを中心
- ◇ その他 …… システム手順書、名札印刷など

○研修内容

マッチングシステムの仕組みの解説と使い方の実習

登録されたボランティアのデータベースとニーズデータベースを照合して、必要なボランティアを選出し入力し、結果をボランティア活動依頼・報告書に自動的にプリントアウトするとともにその履歴を記録する。

実習後、システムの使い勝手などについて意見交換、次のような意見があった。

- ◇ ニーズには優先順位が必要、ニーズに対してボランティアが少ない場合など。
- ◇ ニーズ項目には、優先項目を含むものが考えられる。
- ◇ ニーズは災害の種類によって変わってくる、分かりやすく統一したいので、区で広く使えるような原案を作ってもらいたい。
- ◇ システムは素晴らしいので使いこなして、他区にも薦めたい。
- ◇ ボランティアの登録には、PCの操作になれていない人は時間がかかりそう、各セクションに慣れた人の配置が必要と思われる。

（記：竹谷）



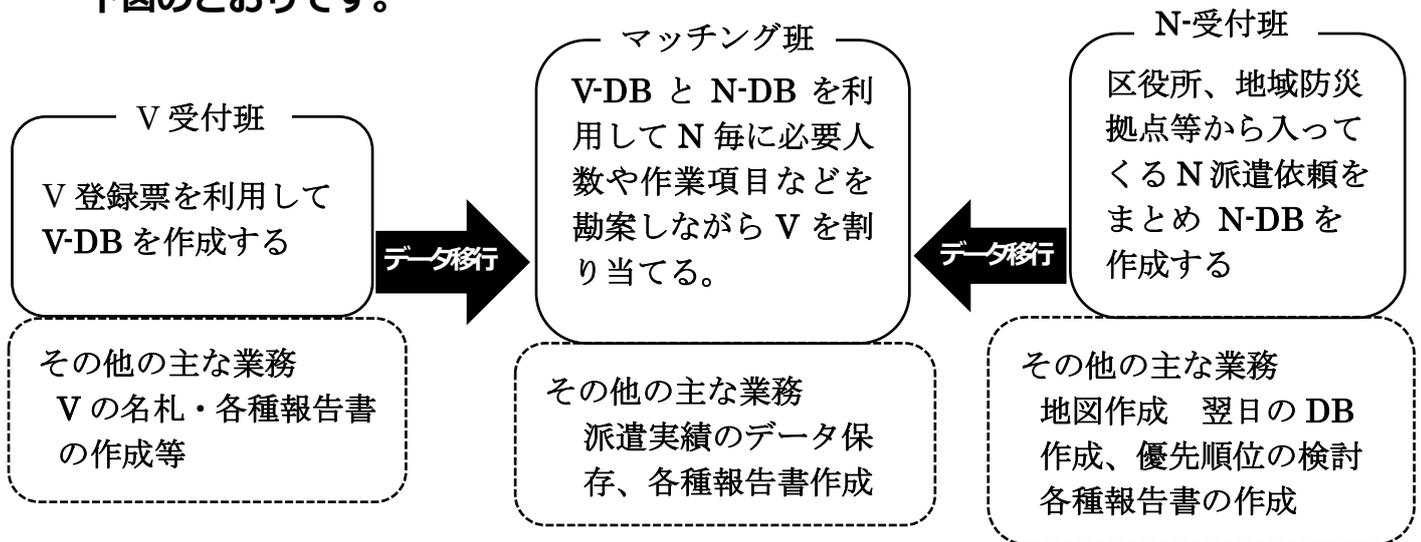
マッチングシステムの概要

このシステムは参加ボランティアのデータとニーズのデータを利用し、ボランティアとニーズを効率よく最適に組み合わせるためのシステムです。

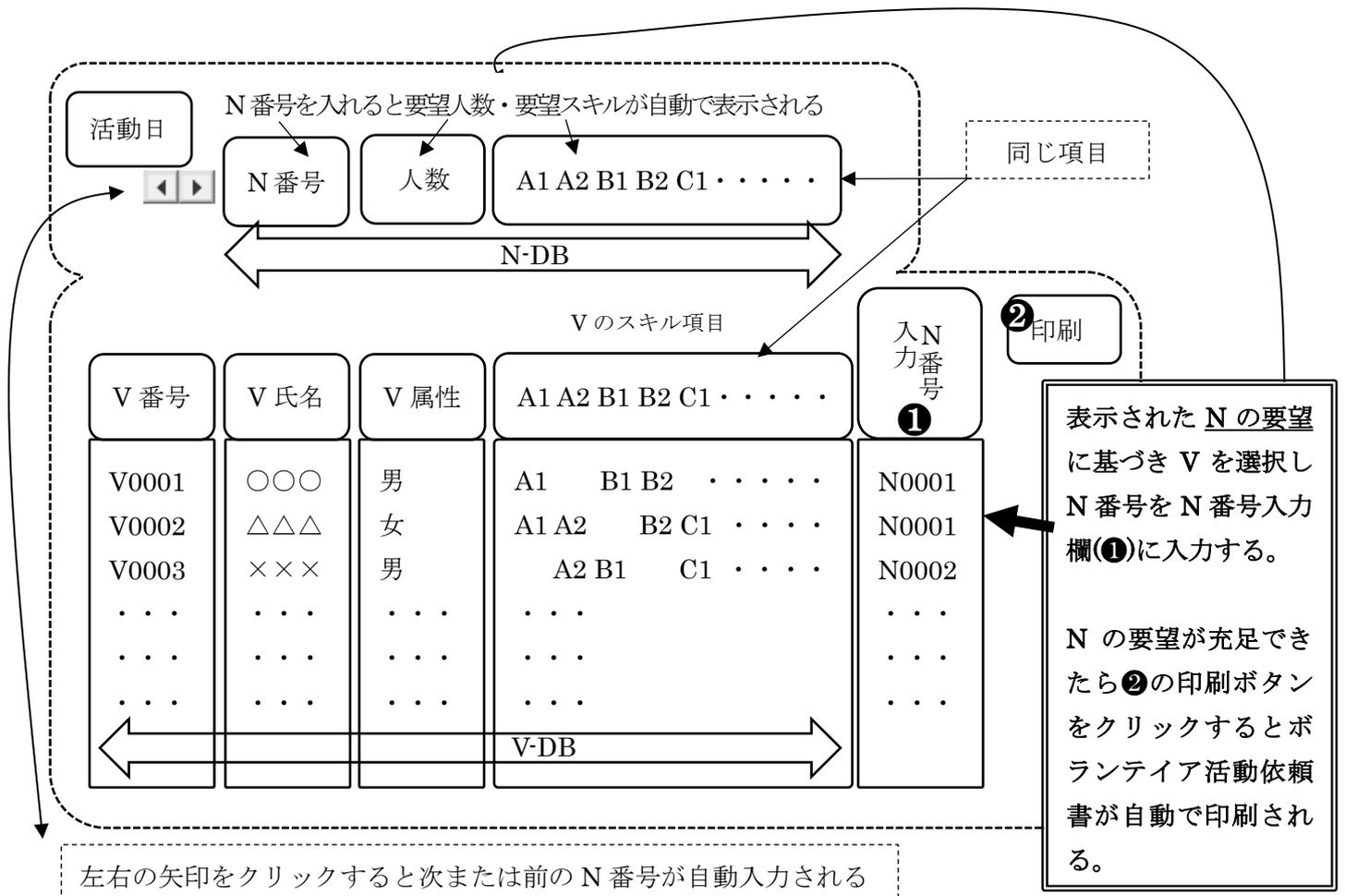
記号説明 V…ボランティア N…ニーズ DB…データベース M…マッチングシステム

1. マッチングシステムにかかわる災害ボランティアセンター各班の仕事は

下図のとおりです。



2. V-N マッチングシステムの操作画面（概念図）



(記：松田)

マッチングシステム研修会（募集）のご案内

11月16日にメーリングリストで配信しているマッチングシステム研修会についてお知らせいたします。内容をご確認の上応募してください。

日 程：《1回目》12月3日（木）13:00～ 《2回目》12月10日（木）13:00～

場 所：いずれも区社協団体交流室

条 件：*募集人数 各回10名（・希望日・どちらでもを明記）締め切り後調整します。
*パソコン持参（パソコン以外は不可）

締 切：11月25日（水）詳細については後日申込者に連絡します

申込先：次のアドレスへお願いします。

松田（講師）n-matsuda@nifty.com 大森 m-oomori@g.bona.jp

見 学：受講の様子を見学できます。申込は上記アドレスへ（後日連絡します）

活 動 報 告



○防災講座

① 桂台中学校3年生対象8月28日（金）（大森）

例年この時期に授業の一環として行っている防災についての学習に今年も協力しました。昨年度までは学校に伺って直接お話をさせていただきましたが、今年はコロナの影響で、パワーポイントに合わせて事前に録音する形になりました。タイトルは毎年「減災・防災はあなた次第」とし、生徒自身に考えてもらうことを主目的にしています。

② 桂台小学校4年生対象9月4日（金）（宇田川、大森）

桂台小学校地域防災拠点委員会を通して初めての依頼でした。副校長や担任と打ち合わせを行い、テーマは「もし、地震が起きたら」としました。地域で活動する人たちを知る…が目的とのことでしたが、小学校4年生ですので内容については少々苦心しました。しかし、児童の反応がとても素直で発言も多く、できるだけ早くからこうした学習の機会を継続していただきたいと思います。

○区社協「ボランティア・市民活動団体分科会」9月14日（月）（報告 大森）

今年度から栄区社協の正会員として登録し、「ボランティア・市民活動団体分科会」に所属することになりました。コロナの関係で第1回の分科会は9月14日（月）になり、令和元年度事業報告と2年度事業計画の説明がありました。また、コロナ禍での各団体の活動状況を発表し合い共有しました。活動内容は様々ですが、それぞれかなり苦慮されていることが分かりました。今年度の分科会の活動スケジュール確認や、その他の情報交換も行いました。

ホームページをご覧ください！

「栄防災ボラネット」で検索してください。

横浜栄・防災ボランティアネットワークへの連絡は

栄区社協：TEL 045-894-8521

FAX 045-892-8974